いぶり ガイアナイト2022

令和４年（2022年）

7/7 (木)

北海道では、平成20年(2008年)７月に開催された「北海道洞爺湖サミット」を契機とし、道民一人ひとりが地球温暖化防止に対する理解と意識を深めるための日として毎年７月７日を「北海道クールアース・デイ」と定め、道民等の地球温暖化についての関心及び理解を深め、並びに地球温暖化の防止のための行動を促すための取組を行っています。

北海道胆振総合振興局では、平成21年(2009年)から毎年、「いぶりガイアナイト」を開催しており、本年度は「ステイホームガイアナイト」をテーマに、各家庭において、電気照明を消し、ローソクの灯りの中で、地球環境や未来のことを静かに考えることを呼びかける「いぶりガイアナイト2022」を開催しました。

「ガイアナイト」は、電気照明を消して、キャンドルのやわらかな灯りの中で、静かに地球環境に思いを巡らせていただくことを目的として、脚本家の倉本聰さんが提唱し、始まった取組です。
「ガイア」とは、ギリシャ神話の大地の女神のことで「闇が半日を覆う本来の地球を認識する夜」という意味が込められています。

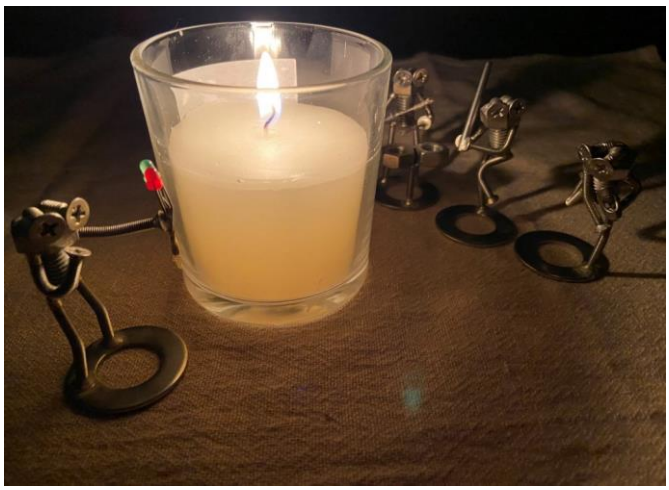
「ステイホームガイアナイト」の呼びかけ

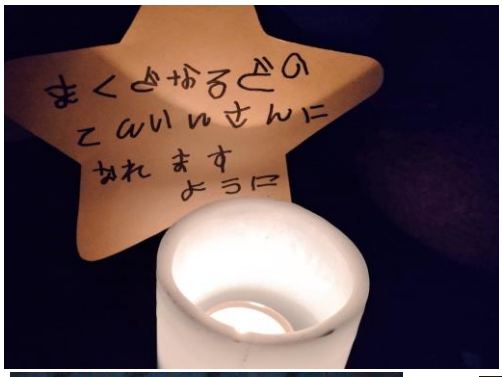
それぞれの御家庭で、電気照明を消し、ローソクの灯りの中で、地球環境への思いを巡らせる「ステイホームガイアナイト」の実施を、地域に密着し、親しまれている、地域コミュニティＦＭ「ＦＭびゅー」の番組などを通じて呼びかけました。

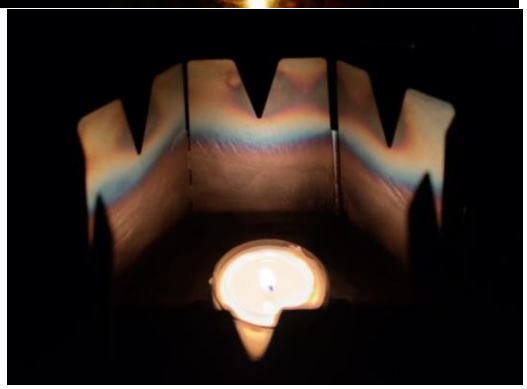
＊協力　室蘭まちづくり放送株式会社

『＃いぶりガイアナイト』ＳＮＳ発信キャンペーン

「ステイホームガイアナイト」の写真を「＃いぶりガイアナイト」のハッシュタグをつけて、SNS〔Facebook(フェイスブック)・Twitter(ツイッター)・Instagram(インスタグラム)〕へ投稿（又は電子メールでの送信）いただくよう呼びかけ、皆様から多くの投稿をいただきました。







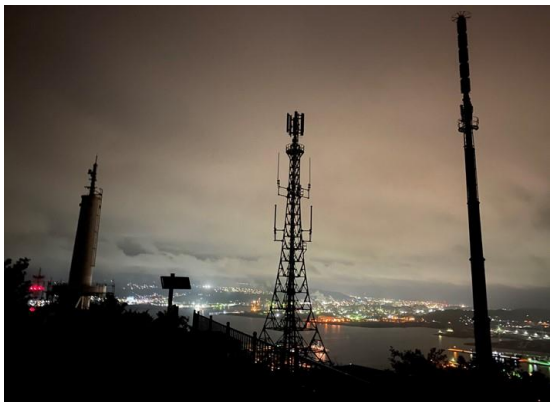
ＣＯ2削減「ライトダウンキャンペーン」

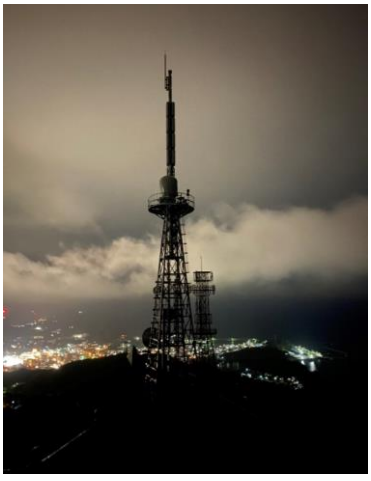
「いぶりガイアナイト2022」当日は、関係機関に御協力いただき、室蘭のシンボルである「測量山」と「白鳥大橋」のイルミネーションを一時消灯しました。

＊協力　一般社団法人室蘭ルネッサンス、室蘭市

「白鳥大橋」

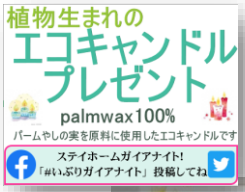
「測量山」※令和3年度の様子





いぶりガイアナイト2022

「いぶりガイアナイト2022」当日にかけ、むろらん広域センタービルにおいて、植物生まれのエコキャンドルを無料配布し、「ステイホームガイアナイト」の参加を呼びかけしました。



いぶりガイアナイトギャラリー2022

「『＃いぶりガイアナイト』SNS発信キャンペーン」において投稿された写真等を展示し、「いぶりガイアナイト2022」の取組を紹介しました。

「むろらんカルチャーナイト2022」への出展

令和4年（2022年）10月14日（金）開催の「むろらんカルチャーナイト2022」において、「いぶりガイアナイトギャラリー2022　移動展」と題し、「『＃いぶりガイアナイト』SNS発信キャンペーン」において投稿された写真等を展示し、後日開催された「いぶりガイアナイトギャラリー2022」の告知を行いました。

＊主催　むろらんカルチャーナイト実行委員会

　後援　北海道胆振総合振興局